

提 案 書

提案名 (25字以内)	みなとみらいの食と人をつなぐプロジェクト2016
グループ名 (25字以内)	みなとみらいごはん部

【1】提案グループの現在の主な地域社会貢献活動の内容及び最近5年以内の実績、またグループの紹介を記入してください。

みなとみらいごはん部は、2015年10月より、横浜・みなとみらいにある街のシェアスペース"BUKATSUDO"を拠点に、みなとみらいの"食"と"人"をつなぐ部活動としてスタートしました。核家族化が進み孤食が増え、また高齢化が進む昨今、家族が大きなテーブルを囲んで食べる機会はだんだんと失われつつあります。また、同じエリアにいなながらも在住者同士の関わりが希薄になりつつある中、このプロジェクトは「定期的に同じ場所に人が集い、そして皆で食事を共にする機会を創出する」ことを目的としています。現在は、みなとみらいエリアの生産者や飲食店の起用を通して地域連動の取組みを進める一方、在勤者と在住者が集い、"食"を通して家事や子育てなどの情報交換場所としてはもちろん、今後はシニア世代の住民の現状を踏まえながら、さらなる世代を超えた食を中心としたコミュニティづくりを目指していきます。

ホームページ <http://www.gohan-bu.com>

【2】助成を受けて行う活動の年間計画を記入してください。

月	内 容
4月	チラシ&ポスター制作及び配布協力先の打診、配布開始 定期活動実施 (第3水曜日昼・夜、第4木曜日昼の計3回)
5月	定期活動実施 (第3水曜日昼・夜、第4木曜日昼の計3回)
6月	定期活動実施 (第3水曜日昼・夜、第4木曜日昼の計3回)
7月	定期活動実施 (第3水曜日昼・夜、第4木曜日昼の計3回)
8月	定期活動実施 (第3水曜日昼・夜、第4木曜日昼の計3回)
9月	定期活動実施 (第3水曜日昼・夜、第4木曜日昼の計3回) 活動報告書作成及び提出
10月	
11月	
12月	
1月	
2月	
3月	

【3】助成を受けて行う活動の内容について、次の項目に沿って記入してください。

- (1) 活動の内容 (2) 活動の主催者及び参加者 (3) 活動を実現するための方法 (4) 時期 (5) 場所
(6) 当地区で活動を行う理由 (7) エリアマネジメントの効果 (活動を行うことによる当地区への効果)
(8) その他、特徴やアピールする点

みなとみらい21 エリアマネジメント活動助成事業

(1) 活動の内容

毎月、第3水曜日(昼・夜)と第4木曜日(昼)の計3回を基本活動日とし、参加者全員でランチタイムに一同に食事を共にすることで、在住者と在勤者の交流、そして地元の生産者や飲食店の方々による知識習得や情報交換等を目的に活動を行います。さらに2016年は、周辺のシニア世代の住民の現状を踏まえ、ご年配者の方々の居場所としても活用していただけるような活動に力を入れていきます。主な活動内容は下記のとおりです。

●講座運営

皆が一同に食事を共にするためのツールのひとつとして、昼の約40分間で料理レッスンとランチが楽しめ、さらに夕飯用に1品を持ち帰ることができる講座を開催。料理のプロから、日々の食事作りのコツを教えてもらいつつ、最後はひとつの大きなテーブルで参加者全員で食事を共にします。

ランチタイムの時間を楽しみながら、夕飯の下ごしらえも出来てしまう時短かつ合理的な内容に賛同集まり、現在ではワーキングマザーの方をはじめ、近隣に勤務する方や主婦を中心に、20代から70代までの男女がご参加くださり、毎回定員(15名)を超えています。

●地域住民によるお手伝い制度

お手伝い制度により近隣住民の方が、毎回講座の準備や後片付けに参加してくださっています。(参加者は講座参加費用を一部割引) 今後はさらなる参加を促進し、近隣住民の方が参加しやすい居心地のいい環境をつくっていきます。

●シニア世代の参加促進

シニア世代の増加に伴い、今後社会問題化していくと予想されるご年配の方々の自宅ひきこもりや、少なくなる社会との接点を解消する手法を探っていきます。

具体的には高齢単身層も多いとされるみなとみらい地区のタワーマンション居住者のシニア世代の方々への参加を促し、多世代で食事を共にすることで、交流の場、シニア世代の居場所の確保を行っていきます。

●地元生産者や飲食店とのコラボレーション

みなとみらいエリアの生産者や飲食店シェフの起用などを通じた地域連動の取組みは2016年も引き続き行い、みなとみらい地区の魅力の発見と情報共有にも力を入れてまいります。

(2) 活動の主催者及び参加者

主催：みなとみらいごはん部

参加者：どなたでも参加いただけます。現在は、20代～70代の男女にご参加いただいております。今後はさらなるシニア世代の参加者促進につとめます。

(3) 活動を実現するための方法

2016年は、シニア世代の参加促進、並びに住民参加へのアプローチにむけての広報活動に力を入れていきます。

・パソコンや携帯にあまり詳しくないシニア世代の参加促進のために、ポスターやチラシを制作し、横浜みなとみらい地区のタワーマンションや地元自治体へポスター掲示やチラシ配布の依頼や、みなとみらい地区にて配布しているフリーマガジンへの掲載依頼、マスメディアへのプレスリリース配信など、シニア層に効果的、かつ複合的な広報活動を実施いたします。

・高島中央公園愛護会の協力により、タワーマンション住民へのアプローチを強化(4月末みなとみらい農家朝市との連動等)

・MM21エリアマネジメント活動助成事業で出会った団体との連携。

(4) 時期

2016年4月1日～2016年9月31日

(5) 場所

BUKATSUDO内キッチン

(6) 当地区で活動を行う理由

みなとみらい地区はオフィス街である一方、観光地でもあり、また暮らしている方もたくさんいらっしゃる異色のエリア。同じエリア内にいながらも人と人の関わりが希薄になりがちな社会背景の中、私たちの活動目的である他業種多世代にわたる人々が集まる地域コミュニティづくりの基盤として、このみなとみらい地区はとても適したエリアだと考えています。

また、参加してくださる方、生産者、飲食店と、関わってくださる方みなさんが、この活動を通してみなとみらい地区にさらなる愛着を持ってくださり、今後のさらなるコミュニティの発展につながればと考えております。

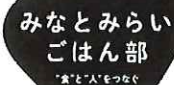
(7) エリアマネジメントの効果

商業店舗や学校教育関係インフラが今のように整う前に分譲した横浜みなとみらい地区のタワーマンション居住者には高齢単身層も多いとのことから、ご年配の方々の自宅ひきこもりや、社会との接点との減少が社会問題化していくと考えます。豊洲や品川、武蔵小杉などよりはるかに先行して高層住宅が供給されてきたこのみなとみらい地区で、タワーマンションに近い将来直面する社会問題を、供給先進地区であるこのみなとみらい地区が先行して解決する手法を模索していくことは、とても効果があると考えております。

(8) その他、特徴やアピールする点

「定期的に同じ場所に人が集い、そして皆で食事を共にする機会を創出する」ためにはまず気軽に参加できる金額設定も必要と考え、参加者定着までの間は通常よりも手頃な価格設定で開催したいと考えております。今後、参加者が定着していく過程で他にも食にまつわるコンテンツは増えていくと考えており、派生したコンテンツに関してはきちんとした価格設定で活動してまいります。本年度はまずは、楽しく料理を学び皆で食事を共にする機会を体験していただくこと。そこからさまざまな会話が生まれ、また、定期的な場所と時間に開催することで自分の時間が確保できたり、さらには定期的な地域交流は、居心地の良さから生まれる安心感などにもつながっていくと考えておりますので、この地域コミュニティ形成の活動をみなとみらい地区で継続的に活動し定着化できるよう、住民参加参加促進のための広報費、会場費につきましてご支援を賜りましたら幸いです。

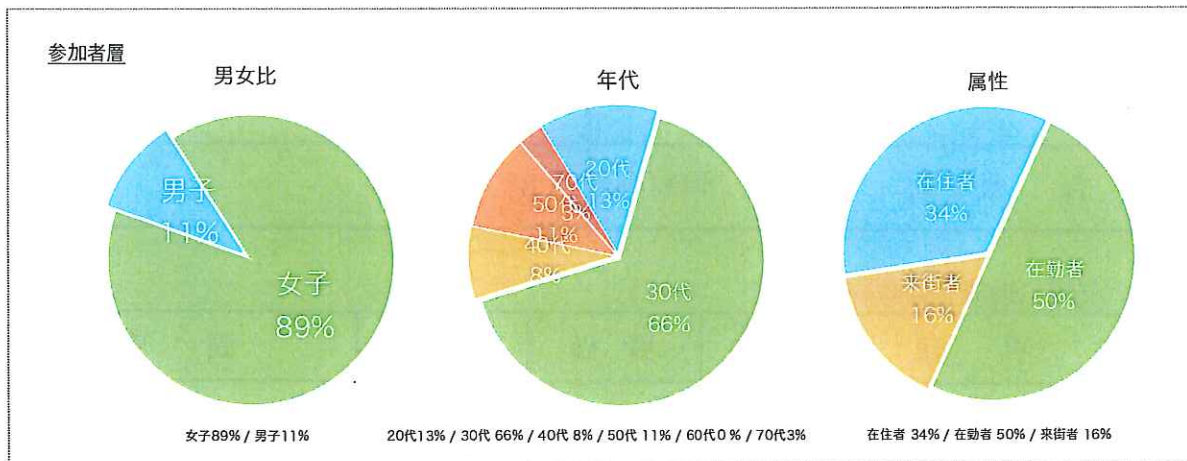
報告レポート：みなとみらいごはん部 プロジェクト



2015年11月より、横浜・みなとみらいにある、街のシェアスペース"BUKATSUDO"を拠点に、みなとみらいの"食"と"人"をつなぐ部活動をスタート。

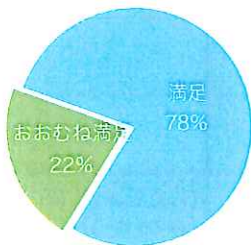
核家族化が進み孤食が増え、また高齢化が進む昨今、家族が大きなテーブルを囲んで食べる機会がはだんだんと失われつつあります。また、同じエリアにいながらも在住者同士の関わりが希薄になりつつある中で、このプロジェクトは「定期的に同じ場所に人が集い、そして皆で食事を共にする機会を創出する」ことを目的としています。

また、在住者同士だけでなく、なかなか交わる事のない在勤者と在住者が集い、"食"を通して家事や子育てなどの情報交換ができる場所に。そして、みなとみらいエリアの生産者や飲食店シェフの起用などを通じた取組みも行っています。



参加者の声一部抜粋

- ・ 食事もできて、料理も学べる場所が良い (女性30代・在勤者ほか多数)
- ・ 効率的に料理のポイントが学べて良い (女性40代・在住者)
- ・ マンネリ化している普段の料理に活用できそうで嬉しい (女性30代・来街者)
- ・ 仕事の間の昼休みに行けるので時間も有効活用できすごく良かったです！ (女性30代・在勤者)
- ・ 無農薬の横浜野菜を知ることができ、実際に食べることができて満足でした！ (女性30代・在勤者)
- ・ 時短メニューでアレンジも教えていただき、早速夕飯に活用できそうで嬉しい (女性50代・在住者)
- ・ **若い方たちと一緒に楽しませていただきました (女性70代・在住者)**
- ・ わかりやすい説明とおいしい料理で短時間なのに学ぶことができとても楽しかったです (女性30代・来街者)
- ・ 会社の昼休みに来ました。充実した昼休みでした。また来たいです。 (女性30代・在勤者)
- ・ **お手伝いからさせていただきましたが、料理行程も学べて楽しかったです (女性30代・在住者)**
- ・ **お手伝いをして最初から作れたのと、皆と一緒にのが楽しかったです (女性40代・在住者)**



なんと満足度は、ほぼ100%！
コメントからも
在住者の方の参加満足が
高いことがわかります。裏を返せば、
一度参加するまでのきっかけづくりが大事！



広報活動：プレスリリース配信によりメディアでも取り上げていただきました

- ・ フリーペーパー「mirea」
- ・ TBSテレビ「あさちゃん！」
- ・ 日本テレビ「NEWS ZERO」
- ・ 神奈川新聞

参加流入経路
BUKATSUDO 43% / フリーペーパー 26%
facebook 22% / 配布チラシ 4%
テレビを見て 4%

収 支 予 算 書

グループ名 みなとみらいごほん部

1 収入 (自己資金や他の助成金などを記入してください。)

項 目	金 額	説 明 (負担者及び負担方法等)
助成金 (A)	500,000	
参加費より一部充填	304,000	
合 計 (B)	804,000	(B) ≥ (C)

2 支出 (助成金対象経費分)

項 目	数量 (単位)	単 価	金 額	説 明
チラシポスターデザイン費	一式	108,000	108,000	デザイン費用
チラシ印刷費	5000枚	21.6	108,000	A4サイズ フルカラー
ポスター印刷費	20枚	2,700	54,000	A1サイズ フルカラー
PR 費	6回	10,800	64,800	マスメディア向けプレスリリースの配信委託 1ヶ月1回 ×6ヶ月配信
ホームページ制作管理依頼費	6ヶ月	10,800	64,800	集客向上のための専用ページやバナー制作、 WEB解析、通信費等
会場レンタル	18回	10,800	194,400	BUKATSUDO協力により通常の半額 1ヶ月3回開催 ×6ヶ月
外部講師料	6回	20,000	120,000	横浜エリアの生産者や飲食店とのコラボ 1ヶ月1回開催 ×6ヶ月
材料・消耗品費	6回	15,000	90,000	横浜エリアの生産者や飲食店とのコラボ 1ヶ月1回開催 ×6ヶ月
合 計 (C)			804,000	【みなとコース】 (C) ≥ (A) 【みらいコース】 (C) ×4/5 ≥ (A)